

一人一人が輝く 立南っ子



立南小 校長室だより
令和8年5月19日号

授業公開・PTA総会・学級懇談会ありがとうございました

先月はご多用の中、授業公開、学級懇談会、PTA総会にご出席いただきまして、ありがとうございました。

また、PTA総会では、特に昨年度及び今年度の役員の皆様には大変お世話をおかけしました。「全ての子どもたちの笑顔を守り、安心して安全に過ごせる学校」を目標に、環境整備や登下校の見守り活動のご協力をお願いしています。そして、たくさんの方々に、ご協力いただいております、心より感謝申し上げます。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

「幸せとは（朝礼）」

・・・立田南部小の「幸せさがし」

（「豊かな自然・元気の木と根気の木・アイリンブループロジェクト・花いっぱい・二宮金次郎の銅像・ストリートピアノ・かかとの揃った整頓された靴・一生懸命頑張る掃除の姿・朝の登校の見守り」）の紹介・・・

このように、立田南部小学校には幸せがいっぱいです。では、「幸せ」について話します。

人は誰でも幸せになることを願っています。幸せの形は人それぞれ違うと思いますが、幸せには三つの受け止め方があると思います。

一つ目の幸せは「してもらう幸せ」です。優しく抱っこしてもらったり、ミルクをもらったりすると、泣いていた赤ちゃんも嬉しそうな顔になります。これが「してもらう幸せ」です。成長した皆さんでも、家族や友達から何かをしてもらうと、幸せな気持ちになりますよね。

二つ目の幸せは「できるようになる幸せ」です。自転車に乗れるようになった、逆上がりができるようになった、というように今までできなかったことができるようになると、嬉しくてとても幸せな気持ちになります。これが「できるようになる幸せ」です。

そして三つ目は「してあげる幸せ」です。家族に何かたのまれてそれをやったり、友達が困っているときに助けてあげたりすると、とても喜ばれます。自分がしたことによって人が喜ぶ、その嬉しそうな顔を見て自分もまた幸せを感じる。これが「してあげる幸せ」です。

この1か月を振り返って、「してもらった幸せ」に感謝し、「できるようになった幸せ」をかみしめながら、「してあげた幸せ」を感じる事があったか自分に問いかけてみてください。

みんなでさらに幸せをいっぱいにしていきましょう。

宝である子どもたちの命、笑顔を守る

立田南部小学校では、ここ数年、子どもたちの重大な事故は起きていません。これは、たくさんの方々の日々の見守りのおかげで、子どもたちの安全が保たれているからです。本当にありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。また、普段からの訓練や指導を継続していくことの必要性を強く感じています。先日は、避難訓練、交通安全教室、また職員向けの救命救急講習、アレルギー対応研修も行いました。

保護者・地域の方々のご協力に感謝しつつ、常に「子どもたちの命・笑顔を守るために」を目標に、職員一同力を合わせ頑張っていきます。これからも、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

